

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	百花園 宮前口ツブ		
○保護者評価実施期間	2025年1月28日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2025年1月28日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月 18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・特殊浴入浴サービスがある。医療的ケア児の受け入れは難しいものの、重症心身障害児の受け入れは積極的に行っている。	放課後支援の場合も出来るだけ多くの利用者様に入浴サービスをご利用いただけるために、ご自宅への送迎時間を伸ばしたり、利用時間を延長したり工夫している。	配置の見直しなどにより、医療的ケア児の受け入れを検討していきたい。また、重症心身障害児対象のレクリエーションも充実させていく。
2	・身辺自立支援、作業・療育活動、外出支援など、将来社会適応する為の支援を強化して行っている。	・視覚支援や、ついでに、個室の用意など、個々に配慮した構造化を行っている。	・指導員の専門的知識を更に高める為、専門研修への参加。
3	・法人連携(幼児から高齢者、計画相談、在宅支援まで事業が多岐にわたる)	・同施設の成人通所や入所や、法人内他放課後等デイサービスと合同レクリエーションを定期的に行ったりしながら、幅広い世代と交流を深めたり、進路を考える機会が持てるよう取り組みを行っている。	・連携を更に強める為、施設外法人事業所との交流も検討している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・施設(スペース)	・メイン支援スペースが狭い。	・個室スペースの利用や、隣り合わせている成人通所との合同レクリエーションなど、広く使える工夫をしている。また、長期休暇中は外出を増やし、のびのびと過ごせる環境を提供出来るよう工夫している。
2	・人員不足	・配置基準は十分であるが、入浴支援の為、支援中に人手不足を感じることもある。	・専門職員の追加募集を行う
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数		
百花園宮前ロッチ		R7年 3月 1日				25名	16名	
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	0	2	1	・子供に合ったスペースを確保して下さっているのありがたいです。 ・みんなの目が届く範囲が良い。 ・狭い。	成人の通所エリアやボランティア室なども使用し、広く使えるよう配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	0	2	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	0	子供が楽しかったと毎回言っているし、何度か行った時に明るい感じもして良いと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	1	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	1	2	長期休暇など様々な活動を考えて下さり楽しみに通所しています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	6	3	6		交流はありませんが、近くの公園で地域の子供達と一緒に遊ぶ機会を設けています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	3		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	0	1	3		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	1	7		研修会の案内等をご家族に配布をしています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	2		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	1	9			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	0	0	3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	1	・とてもよく話を聞いて頂きありがたいと思っています。 ・信頼しているので兄に続き妹もお世話になります。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	1	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	0	0	4		マニュアルの配布を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	1	6		宮前ロッヂ全体で合同で避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	0	1	1	そのような経験がない。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	2	0	・毎回楽しみに行っています。 ・色々作ってきたりして楽しそうに報告してくれます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	1	2	・兄に続き妹もお世話になり、感謝しています。 ・大変満足しています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	百花園宮前ロッチ				公表日	R7年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2		・スペースが狭く、利用が増えると密室になる。 ・人数が多いと狭く感じる事がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1		曜日によって、入浴等で人手が足りなく感じる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	退勤時間が様々なので、翌朝の申し送りで振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	2		「4つの基本活動」という言葉を理解出来ない職員がおり、今一度確認しなければならないと考えています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	4	学校との支援の共有や、ケガ等の緊急時の協力医療機関、法人施設内の成人障害福祉サービスとの連携を日頃より行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	4	法人内の児童発達支援とは共有を行っている。他に必要に応じて保護者を通じて、資料を提出していただいています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	3		法人内に児童発達支援センターがあり、助言をいただく事はあるが、研修という形で全員に周知する機会を設けていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	現状では、公園で地域の子供達と一緒に活動する機会もあります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	3	参加した方から内容を伝えていただいています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4	ご家族向けの研修等の情報が入った場合に案内しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	4	保護者間でのつながりを希望される方には個々に機会を提供しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	祭りを年1回開催している。コロナ以降は地域住民の招待を見合わせていた。また、学生対象の交流会等も企画しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1		施設全体での避難訓練を行っている。年何回かプラスで放デイのみで防災訓練をするのも良いと考えている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1			